

I. 医学および医療の水準の向上への貢献が日本医学会分科会にふさわしいと考えられる貴学会の独自の活動を以下に留意して記載をしてください。

a. 特に学術的に重要と考えられるもの

学会誌「医療機器学」の発行

医療機器に対する知識の普及と医療機器の発展を目的に学会誌「医療機器学」を隔月で年に6巻発行しています。学会誌においては、毎号時機を捉えた特集と投稿論文が掲載され、投稿論文については査読が行われています。この学会誌をとおして、学会内外への医療機器に関する最新知識の情報発信が行われています。

学術大会の開催

医療機器に関する知識の普及、学会員同士の情報交換、産官学連携の促進などを目的に毎年学術大会を開催しています。また、学会と同時に開催される Medical Show Japan & Business Expo は、単なる学会の併設展示ではなく、医療機器に関する知識の普及と最先端の知識を入手する実践的な産官学連携の場となっています。

b. 当該領域における国際的な役割

AAMI (米国医療機器協会) への理事派遣、セッションの共催

医療機器に関する国際規格の検討、情報交換を行うため、毎年当学会の理事を派遣し、セッションを共催しています。

WFHSS (World Federation for Hospital Sterilization Sciences) World Congress への理事派遣

当学会は WFHSS の国内を代表するメンバーとして、毎年学会の理事を派遣して、情報共有、国際交流を実施しています。その情報は国内の医療施設、企業へ、ガイドラインなどをとおして情報提供しています。

c. 活動からもたらされる社会的な意義

当学会は、産官学連携による医療技術、機器の改良開発並びに医療安全の発展に寄与することにより、医学・医療の質の向上を目指し、人類の健康と福祉に貢献することを目的としています。医療機器に関連する利害関係者は多く、医療現場でそれを使用する医師、看護師、コメディカルをはじめ、開発に携わる医療機器メーカー、行政関係者、大学などの研究機関が含まれます。当学会では早くから医療機器開発をめぐる産官学連携の促進に取り組んできました。

また、医療機器について見落とされがちなものに、機器の洗浄、滅菌・消毒があります。医療分野において、抗生物質の出現により、感染の問題はすでに過去の問題との認識がありましたが、今回の Covid-19 パンデミックは、それが誤りであったことを図らずも示しました。当学会では、医療機器を介する感染予防対策に取り組み、それが実践できる人材育成を行ってきました。滅菌技士(師)認定制

度による、第1種滅菌技師、第2種滅菌技士認定がそれにあたり、認定滅菌技士（師）は、医療現場で感染制御をとおして医療安全に貢献するとともに、医療機器に対する洗浄、消毒・滅菌の知識の普及活動を行っています。

医療機器情報コミュニケーター（MDIC; Medical Device Information Communicator）育成

当学会では、メーカー主導ではなく第三者的な立場から医療現場へ、最新の正確な医療機器に対する知識を、医師、看護師など医療従事者に提供するため、MDIC 認定制度を設立して、人材育成を行っています。このような活動を通して、薬剤同様に医療機器に関する最新の正確な知識を医療現場に提供し安全な医療サービスの提供を可能にしています。

ガイドライン発行

当学会では、医療機器に対する洗浄、消毒・滅菌の知識の普及活動の一環として、病院の中央材料部、滅菌部門の業務のための「医療現場における滅菌保証のガイドライン」（現在は当学会が 2021 年発行版）を発行しています。現在は 2025 年度版の発行準備中です。

d.学会運営上留意している点

利益相反関係の適切な管理

当学会では早くから産官学連携による医療機器開発に取り組んできました。学会会員には大学病院、公的医療機関に属するアカデミアを基盤とした S 系会員、営利企業に属する C 系会員が存在するため、利益相反関係の管理は厳正に行っています。学会役員は、S 系会員、C 系会員いずれも毎年度 COI 申告書を提出して利益相反関係を適切に管理しています。また、学会誌論文投稿についても、投稿規定において利益相反関係の開示を定めています。

II.日本医学会分科会にふさわしいと考えられる貴学会と他の分科会との連携による活動を記載して下さい。

医療機器学会では、先に述べたように学術集会における併設展示を Medical Show Japan & Business Expo として開設していますが、この活動とは別に、医療機器の知識の普及、新規医療機器の技術開発の機会を提供する活動をととして、他学会における医療機器展示の斡旋を行っています。